

調達管理番号・案件名

25a00970_ブルンジ国タンガニーカ湖水位上昇によるブジュンブラ市交通インフラへの影響と対策にかかる情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2026/3/30

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	0	<p>第1条 調査の背景・経緯</p> <p>第2条 調査の目的と範囲 (1)調査の目的</p> <p>第3条 調査実施方針及び留意事項 1.調査方針 (1) 情報収集・整理・分析 (2)被害状況の把握及び原因の把握 (5)コンセプト提案書の作成及び短期・中期の対応策の検討 1-2行目「、沿岸道路及び湖岸周辺道路の短期・中期の複数の対応策を検討する・・・」</p> <p>第4条 調査の内容 (3)準備・整理業務 (7)ファイナルレポート策定・提出 (ア)ファイナルレポート(案)策定</p>	<p>p.10 第1条 調査の背景・経緯 14行目「より複合的・中長期的視点を踏まえた対応策を検討する必要がある」 17行目「短期・中期の複数の対応策と持続可能な道路整備・維持管理の方策を検討する」 第2条 調査の目的と範囲 (1)調査の目的 6-7行目「沿岸道路の応急措置の提案及び短期・中期対応策を検討する。短期・中期の対応策の比較検討を踏まえ・・・」</p> <p>p.11 第3条 調査実施方針及び留意事項 1.調査方針 10-11行目「沿岸道路の応急措置、短期・中期対応策及び持続可能な道路整備・維持管理方策を検討する」 15-16行目「また、短期(優先区間含む)・中期対策案の検討と併せ、タンガニーカ湖沿岸の道路計画を検討する。」</p> <p>(1) 情報収集・整理・分析 3-4行目「今後の水位上昇の見通し及び洪水リスクを含む中長期的なシミュレーションやシナリオの分析を行う。」</p> <p>p.12 (2)被害状況の把握及び原因の把握 【主な確認事項】 ④被害の原因究明及び必要な応急措置の検討、中長期的な道路計画</p> <p>p.13 (5)コンセプト提案書の作成及び短期・中期の対応策の検討 1-2行目「、沿岸道路及び湖岸周辺道路の短期・中期の複数の対応策を検討する・・・」 5行目「コンセプト提案書を踏まえ、短期・中期の対応策を検討する。」</p>	<p>①要因分析や水位シミュレーション、維持管理体制といった、検討のベースとなる分析は「中長期」の視点を必要とします。(なお、特に水位予測分析を何年確率に設定するかは、CPと協議のうえで設定ください。)</p> <p>②そのうえで、具体的な提案(コンセプト提案書及対応策)は「短期、中期」で作成ください。本調査では、短期を1年程度、中期を5年程度と想定しています。</p> <p>③なお、上記の「検討のベースとなる分析」を踏まえ、より長期の抜本的対応が必要と考えられる場合は(例えば水位上昇や地盤沈下が長期的に見込まれる等)、道路計画やファイナルレポートにおいてご提案ください。</p> <p>上記①②③の業務量及び重点は、②>①>③と想定しておりますが、プロポーザルでご提案ください。</p>

p.15 (3)準備・整理業務
2-3行目「中長期的なシミュレーションやシナリオ分析及び自然条件等を踏まえ、治水・排水を含む沿岸道路の対応策を検討する。」

p.16 (7)ファイナルレポート策定・提出
(ア)ファイナルレポート(案)策定
②今後の対応策(短期・中長期)およびその比較分析についてまとめ・・・

以上には、短期・中期及び中長期的という言葉が混在しています。
「長期的な対応策」という言葉は上記のうち3回出てきますが、長期的な対応策の位置づけについて、ご説明をお願いいたします。

2	0	第2章特記仕様書	複数個所に記載されている「中期」と「中長期」はそれぞれ同じ意味でしょうか。 本件業務として求められている対応策は「中期対応策」「中長期対応策」のどちらでしょうか。	上のコメント1回答をご参照ください。
3	1	第1章2.(2)事業実施担当部	事業実施担当部はルワンダ事務所となっておりますが、現地調査の結果報告等はフィールドオフィスで実施し、ルワンダ事務所はオンラインで参加するという理解でよろしいでしょうか？	ご理解のとおりです。その時々状況によって、日本と両事務所でのオンライン会議も想定しています。開催場所、方法については、都度ご相談させていただきます。
4	1	第1章(6)部分払いの設定	業務期間に年度末は含まれないため、部分払いは2026年8月の1回となりますでしょうか。	ご理解のとおりです。
5	12	第2章第3条(3)および第3章 3.(3)2	道路水没・湖水浸透箇所調査について、「必要に応じて道路水没箇所及び内陸部道路の湖水浸透箇所の地盤調査、空洞調査、配管探査、治水・排水状況確認などの調査を実施し、道路水没及び湖水浸透の状況を把握し、要因を分析する。」との記載ですが、この調査範囲は被害箇所の状況調査を指すものであり、周辺エリアの陥没可能性の調査は含まれていないという理解でよろしいでしょうか？	周辺エリアの陥没可能性を隈なく調査いただくことは想定していません。被害箇所での地盤調査や空洞調査などから湖水浸透状況を確認のうえ、仮説を立てていただき、周辺で同様の状況が起こり得るリスクも含め、短期・中期道路対策に反映いただくことを想定しています。
6	13	第2章第3条(5)コンセプト提案書の作成及び短期・中期の対応策の検討	ブルンジ政府は見返り資金を活用して補修工事を実施する旨記載がありますが、見返り資金で予想される予算規模をご教示いただけますでしょうか。	未定ですが、1億円～10億円未満を想定しています。
7	13	第2章第3条1.(7)優先区間の対策工事(短期)にかかる基本計画	現地施工業者等に向けた説明会の実施が記載されていますが、説明会の会場は現地政府より供与される理解でよろしいでしょうか？	その方向で調整予定です。

8	14	第3条 調査実施方針及び留意事項 2.留意事項	「各調査段階での結果を踏まえ、JICALワンダ事務所及びブルンジフィールドオフィスの協議により調査項目につき調整の可能性がある。」 に関しては、調整結果に応じて調査費用の増額等は認めていただく可能性がある、という理解でよろしいでしょうか。	予算範囲内で、その可能性はあります。
9	15	第4条 調査の内容 (2)第1回現地調査	「必要に応じて道路水没箇所及び内陸部伏流水浸透箇所の地盤調査」と記載がありますが、これは両方ともP.9記載の陥没箇所「湖岸から数区画離れた内陸部(Ave du 13 Octobre道路のPearl Residence Hotel前)の道路」に起きた事象のことでよろしいでしょうか？	「道路水没箇所」は湖畔沿いの、無償事業「ブジュンブラ市内交通網整備計画」対象区間で発生しています(Google mapでも浸水区間2か所が分かります)。陥没箇所は、そこから内陸に入ったAve du 13 Octobre道路のPearl Residence Hotel前で発生しています。
10	15	第4条 調査の内容	(2)第1回現地調査の6番目・8番目、(3)準備・整理業務の2番目、(4)第2回現地調査の1番目の項目では、必要性によって実施の有無を判断する指示内容となっておりますが、仮に業務実施中にこれを実施しないとなった場合に業務量の調整が行われる可能性はありますでしょうか。	はい、業務量調整の可能性はあります。いずれもルワンダ事務所と相談のうえ実施の有無を決定し、それに従い調整します。
11	15	第4条 調査の内容 (4)第2回現地調査	「必要に応じてインフラ被害や自然条件調査にかかる追加調査を行う。」 に関しては、追加調査の費用を認めていただくことが可能という理解でよろしいでしょうか。	予算範囲内で、その可能性はあります。
12	16	第4条 調査の内容 (7)ファイナルレポート策定・提出 (イ)最終報告・協議	JICALワンダ事務所にファイナルレポート案の報告をする旨の記載がございますが、当該報告についてはオンラインでの対応でよろしいでしょうか。	オンラインでの対応で問題ありません。報告会の開催方法については都度相談させていただきます。
13	17	第5条 報告書等	ブルンジは仏語圏ですが、1.インセプション・レポート、3.ドラフト・ファイナルレポート、4.ファイナルレポートの言語に英語が含まれております。英語版の提出も必要となりますでしょうか。	はい、日本語、英語、仏語での提出をお願いいたします。
14	17	第5条 報告書等	4.ファイナルレポートの部数について6部と記載されておりますが、電子データ、製本およびCD-Rそれぞれ6部の提出が必要ということでしょうか。	それぞれ6部の提出をお願いいたします。

15	17	第5条 報告書等 ファイナルレポート	61部とありますが、各言語の報告書、CD-Rそれぞれの部数の内訳をご教示ください。	ファイナルレポートの提出部数について、正しくは6部です。 その旨訂正した公示書を、3/18 15:39にHP上で差し替え済みですのでご確認をお願いいたします。
16	20	技術提案書にて特に具体的な提案を求める事項(技術提案書の重要な評価部分)	本項目に関する提案内容について、プロポーザル作成ガイドライン2025年12月版の別添資料8によると「2.業務の実施方針等」の末尾に(3)提案リストを記載するものと理解しておりますが、その通りで間違いありませんでしょうか。また、同項目の評価配点が入札説明書の最終ページには記載されておりましたが、配点の取扱いについてご教示いただけますでしょうか。	「提案リスト」(様式4-0)については、プロポーザル作成ガイドラインp13に記載のとおり、目次の前に入れてください。 なお、「提案リスト」に特化した配点はありません。「2.業務の実施方針等」において、総合的に評価します。
17	21	第3章1.(2)業務量の目途	本業務の中で、ルワンダ国へのコンサルタントの渡航(JICAルワンダ事務所、在ルワンダ日本大使館等への訪問)は想定されていますか？また、想定している場合、渡航回数はp.21記載の延べ渡航回数12回の内に含まれていますか？	ルワンダへの渡航は想定していません。
18	21	第3章1.(3)業務従事予定者の経験、能力	今回の業務難易度が3号に設定されているが、「水位上昇の見通し等の中長期的なシミュレーションやシナリオ分析(P11(1)2行目～3行目)」を分析する等の高度な専門性が見地や知見からの検討が必要であるため、一般的なフォローアップや資金協力事業の支援とは違い、高度な分析能力が求められる業務と捉えています。そのため、業務難易度は2号ではないのでしょうか？	本件は情報収集・確認調査であること、また、水位上昇の見通し等の中長期的なシミュレーションやシナリオ分析は文献・論文の分析を基とする机上調査を想定しているため、3号としています。
19	24	(7)安全管理	貴機構安全対策措置では「業務時の移動には、可能であれば、FO貸与の外交ナンバー車両を使用する。」とあります。本件で車両の貸与はありますでしょうか。また安全対策経費として計上が必要なもの、または定額計上や別見積りで計上されるべき安全対策経費があればご教示ください。	ブルンジFOからの車両貸与はなく、レンタカーで調査いただくことを想定しています。 ブジュンブラ市内のみでの調査活動で、安全対策経費は想定していませんが、安全対策措置の行動規範を遵守ください。
20	26	3(3)定額計上について	定額計上分は本体見積分と同様にランプサム扱いの契約となりますでしょうか。あるいは、契約交渉等の機会において協議事項となりますでしょうか。	契約交渉時もしくは案件開始後に協議のうえ決定します。

以上